

目標達成計画

作成日：平成22年4月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	各居室にご家族との連絡帳を設置しているが、活用の現状として消耗品のお願いのみになっており、当事業所から一方的な連絡ノートになっている。	現在の連絡帳を消耗品のお願いだけでなく、事業所からは日常の様子や職員の異動等の報告。入居者様に対する気づき等の記載を行い、ご家族様より希望や気づきを記入して戴き、気軽に情報交換が出来る様に変更する。	スタッフミーティングにて全スタッフへ再度意義・目的を説明し、統一する。また、ご家族様へお知らせ・お願いすると共に家族会にて改めて説明・お願いを行う。	2ヶ月
2	36	入居者様の尊厳やプライバシーに関する学習会の実施や指導をおこなっているが、全スタッフが実践しているとまでは言えない。	全スタッフが入居者様の尊厳・プライバシーの確保を理解・実践でき、入居者様本位で不快を与えないケアを実践していく。	施設内学習会の実施や外部学習会への参加 尊厳とは何かのグループディスカッション実施 プライバシーとは何なのか、どういう事がプライバシーの侵害なのかをディスカッションしていく	6ヶ月
3	1	理念を読み合わせし、文言は全スタッフ覚えてはいるが、実践には至っていない。また、ケアと理念が結びついていない部分があり、意義・意味を十分に反映できていないと言えない。	全スタッフが理念の意味・目的を共有する事ができ、理念に則した実践が出来る。	理念とはの学習会の実施 今ある理念の実践状況のディスカッション ご家族へのアンケート調査 文言一つ一つの意識のすり合わせ実施	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。